

前橋まえばし

特集

住みよい街づくり
のための——
用途地域の
指定(案)
4・5面に

重度心身
障害者 医療費助成決める

各企業会計決算を認定

19議案可決

九月定例市議会は九月十七日から二十二日まで、会期六日間で開かれました。この議会では、水道事業、下水道事業、農業共済事業と三つの企業会計の決算の認定、一般会計、食肉処理場会計、競輪会計、中央児童遊園会計、水道事業会計などの補正予算、さらには重度心身障害者に対する医療費の助成に関する条例の審議など議案十九件が上程され、活発な質疑・討論の結果いずれも原案どおり可決されました。そのあらましについてお知らせいたします。なお、可決議案の主なものは、条例施行のつど広報紙を通じて詳細にお知らせいたします。

決算説明の概要

■水道事業——昭和四十七年度は第四次拡張事業の初年度で、水源拡張、配水管整備を重点に事業が進められました。水源施設では下細井、総社地区の水源施設用地の取得、総社、敷島水源に深井戸各一井を築造、総社新水源の建設、都市計画・区画整理事業と関連した配水管整備工事が、市内随所で施行され、積極的な建設改良工事が行なわれました。これらに要した建設改良費は総額で五億三千五百八十万円、うち拡張費に二億九千九百九十九万円、改良費に一億四千六百万円がつかれました。さらに営業費用としては四億八千九百九十九万円が支出されましたが、これは浄水費、配水・給水費、受託工事費、量水器費、業務費などです。給水世帯は四十七年度末で六万七千九百九十九戸、給水人口は二十三万

市民スポーツ祭

総合開会式

10月6日スポーツセンターで

スポーツの秋を飾る恒例の市民スポーツ祭の総合開会式が、十月六日(土)午後三時から県営スポーツセンターでひらかれます。開会式は、各スポーツの種目別大会参加選手、役員の入場行進に続き、社会体育功労者、優秀選手などの表彰、団体選手の本市関係壮行会等が行なわれます。みなさん多数参加ください。なお、一般のかたがたもご観覧、ご声援ください。

□各種目の開催日
▽山岳 10月15日・16日上高地

スポーツの
秋です

！ツェンター▽バスケット 10月13日・14日市女・中学校ソフトボール 10月7日・13日補助グラウンド▽バドミントン 10月7日スポーツセンター▽剣道 10月7日武道館▽自動車 10月11日競輪場▽ウエイトトレーニング 10月23日温水プール内▽空手 10月21日前高体育館

なお、市内十六地区で、地区運動会がはなやかにくりひろげられますので、市民のみなさん多数がご参加ください。



昨年の市民スポーツ祭開会式

市民スポーツ祭総合開会式で表彰される人たち

▽社会体育功労者賞 橋爪次郎(陸上) 大島由安(柔道) 並木義治・恩田三郎・小林仙八(スキー) 斎田順繁(スケート) 柴崎庫三(サイクリング)
▽優秀選手賞 菅谷俊一・須田次雄・松村英(スケート) 涌井敏光・大和進・高井文夫・高坂芳明(陸上) 町田武・諏訪部晃・近藤晋・池田明法・阿部和弘・石坂雅新・井澤正明・親松明・竹内喜幸・里中敏・角田安夫(水球) 反町俊一・池田一雄・内山信一・三浦知哉・徳田順一(軟式) 秋塚正美・中村孝布・今泉郁夫(水球) 藤川博(レスリング) 稲村庸介・吉田弘二・石原裕(自転車) 武藤由美子(卓球) 豊島彰・松井隆(ソフトボール) 柴崎恒二(ウエイトリフティング) 浅見道雄(軟式) 角田秀夫(水球)

卓球競技大会

十月二十一日(日)午前八時三十分から県スポーツセンターでひらかれます。種目は一般男子、一般女子、セミシニヤ、シニヤ、ベテラン、家庭婦人、高校男子、高校女子(三年生は一般出場)中学男子、中学女子に分かれ、全種目シングルスで行なわれます。参加資格は市内在住・在勤・在学者に限られ、高校生は各校から出場人員の制限はありませんが、中学生は各校男女各学年五人以内とします。出場希望者は十月十日までに市教委体育課(電話32局六五三九)へ申し込んでください。中学生は学校をとおして第五中学校田村教諭あて申し込みを。

バスケットコース

十月十七日から三十一日まで、毎週月・水・金曜日の午後六時から八時三十分まで、県スポーツセンターでひらかれます。参加資格は市内在住・在勤の一般男女で、学生・生徒は除きます。定員は先着四十人まで。申し込みは十月十二日までに市教育委員会体育課(電話32局六五三九)へ。

四千人と伸び、普及率九六・七割となり、全国平均より九・四割上回っています。年間給水量は三、八〇三、二一〇立方メートル(一日平均八七、一三三立方メートル)と増え、昨年より一〇・八割増となりました。

■下水道事業——下水道工事は文京町、天川町、朝倉町の東南部、岩神町の北部地区を重点に下水道管新設費に二億一千六百万円を費し施行され、四十七年度末の面積普及率は六九・三割に達し、施工区域は七四四・二ヘクタール、水洗便所世帯は一萬五千六百世帯となつています。さらに下水処理場は前年からの継続事業を含め二億一千六百六十万円を投じて、高級処理可能施設として完成されました。

■農業共済事業——本市農業の近代化のうしろだてとして、補償の充実と損害防止を目的に事業が進められました。農作物共済では麦・陸稲に干害が発生しましたが水稲は豊作となり、蚕繭共済、家畜共済とも被害率はほぼ昨年並みで、引受共済金総額は二億七千二百万円、支払共済金総額は一億九千二百万円となり、農業災害補償の充実と損害防止事業の強化がはかられました。

■補正予算——一般会計で、新制度の重度心身障害者医療費助成の五百七十一万円、身体障害者援護施設委託追加一千三十三万円、民間保育所、広瀬保育所工事追加など民生費に二億三千九百九十九万円、土木費に七億二千四百九十九万円、教育費に一億六千五百九十九万円を追加、一般会計予算は総額百四十八億三千二百九十九万円となりました。

食肉処理場会計では処理場整備費、汚物運搬自動車購入など二百四十五万円を追加、中央児童遊園では自転車置き場新設等に百万円を追加、競輪会計では売上額の増が見込まれますので一般会計へ繰出金の追加三億三千九百九十九万円が計上されています。

■その他の議案——「重度心身障害者の医療費の助成に関する条例」が市民福祉のための重要案件として上程されました。これは医療費のうち、社会保険、国保などの給付分を除く個人負担を市が助成するもので、十月一日実施となりますが、手続方法など詳細は二面に掲載してあります。

「前橋市手数料条例の改正」は「住民票手数料条例の改正」は、国の改正により、戸籍謄・抄本、住民票それぞれ一枚七十円に改正されたものです。

そのほか、土地改良事業に伴う字区域、境界の変更に関する議案四件、公共下水道事業促進のための事業計画変更一件等が可決されました。

広報手帳

○10月は「郵便貯金奨励運動」月間です。郵便貯金としてみなさんがお預けしたお金は、県や市町村などを通じて、住宅建設、公害防止、生活環境施設の整備、農林、漁業、中小企業の近代化、文教施設の拡充、道路、鉄道、空港などの建設に役立っています。この機会に郵便貯金にぜひご協力ください。(前橋郵便局)

○国立塩原視力障害センターで入所者を募集 国立塩原視力障害センターは、失明者更生施設として、生活指導、訓練職業訓練(あんま・マッサージ指圧・はり・きゅう等の治療師養成または農芸技術指導)を行ない視力障害者の社会復帰を目的とした養成所です。この養成所の入所資格は①視力障害による身体障害者手帳の交付を受けている人。②十五歳以上で視力障害の他に著しい心身の障害や伝染性疾患がない人。③新制中学校(卒業見込みの人を含む)か旧制尋常高等小学校を卒業した人または同等以上の学力があると認められた人などに限られています。修業年限は二年、あんま・マッサージ指圧科は二年、あんま・マッサージ指圧・はり・きゅう科が五年となっています。希望者は十二月二十日までに市役所福祉事務所福祉第一係(電話24局一一一内線三一八)へお申し込みを。

○話し方教室の受講生を募集 市教育委員会と県立青年の家の共催で、十月二十日・二十一日の二日間、県婦人青少年センター内県立前橋青年の家で、勤労青少年を対象とした「話し方教室」をひらきます。青少年団体、企業体などの人が対象で、定員は先着六十人。講師は言語科学研究所の原茂一さんほか。希望者は十月一日から十二日までの間に、食費・テキスト代を含め千五百五十円を添えて市社会教育課(電話32局六五三八)へお申し込みください。お問い合わせも同課または前橋青年の家(電話32局一一六)へどうぞ。

重度心身障害者の医療費が無料化に

10月1日から実施

九月定例市議会で決まった新しい制度

市では「重度心身障害者(児)」の保健の向上と福祉の増進をはかる」という目的で、医療費の一部負担金(本人が負担する分)を市が支払うという制度を九月議会上程可決されました。

この新しい制度は、十月一日からただちに実施されます。支給の範囲、申請の方法については次のとおりです。

助成を受ける人

前橋市に在住し、住民票に記載されている一歳以上六十五歳未満の人で、国民健康保険の被保険者、その他健康保険等の被扶養者および日雇労働者健康保険による特別療養費の受給期間中の被保険者で次のいずれかに該当する人です。

①特別児童扶養手当法による特別児童扶養手当の支給を受けている児童。

②他の公的年金を受給しているため、特別児童扶養手当の支給を停止されている児童のうち、同法による所得制限基準以下の人。

③国民年金法による障害福祉年金の給付を受けている人。

④他の公的年金の給付を受けているため、障害福祉年金の給付を停止されている人のうち、障害福祉年金の所得制限基準以下の人。

⑤国民年金法の障害年金の給付を受けている人のうち、同法別表一級(身体障害者手帳の一級・二級、知的指数三十五以下程度の障害者)に該当する人で障害福祉年金の所得制限基準以下の人が対象となります。

支給の範囲

国保やその他の社会保険等を取り扱っている医院、病院などで診療を受けたとき、医療費として本人が負担する額(一部負担金)を市が支給します。

ただし、健康保険組合や共済組合などで、家族療養費の「附加給付金」としてもどってくる分があるときは、その額を差し引いた残額となります。第三者行為として、たとえば交通事故などによる傷病の場合は、支給されないことがあります。

医療費を受ける場合の手続き

「現場給付」受給者は、医院、病院等で医療を受けたとき「保険証」といっしょに「受給者証」を窓口へ提出してください。県内の医院・病院等で医療を受けた場合は、一部負担金を支払う必要があります。

附加給付の取り扱い

「附加給付」のある受給者は、受給者証交付申請のときに、附加給付受領についての委任状を提出してください。市では、この委任状を被保険者(健康組合、共済組合等)に送り、被保険者からかわって附加給付金を受領します。

受給者証の再交付と届出義務

「受給者証」を破損したり、なくしたりしたときは、再交付をしますから申請してください。受給者は、住所、氏名、保険の種類などに変更があったときは、十四日以内に届け出をしてください。

○詳しいことの間い合わせや相談は、市役所三階保健課医療助成係(電話24局一三三・一三三三)・一階医療助成係(電話20番・内線二九六)または城南支所住民係(電話68局二一一)へどうぞ。

65歳以上の人の無料健康診査

16～20日 65～69歳の人の
23～27日 70歳以上の人の
市内の病院・医院で

市では、六十五歳以上(明治四十一年四月一日以前に生まれた人)の人は、無料で健康診査を行ないます。診査は、一般診査と必要に応じた精密診査を行ないます。ふだんじょうぶで働いている人でも万一にそなえて、この機会に受診し、あなた自身の正しい健康管理をしてください。

受診されるときは、市からお配りする「健康診査記録票」か国保、健康保険の「被保険者証」または老人医療費の「受給資格証」を持っています。

市では、市内の医院、病院(群大病院を除く)へお出かけください。指定医院等はありませんからこの医院でも受けられます。

受診期間は、六十五歳から六十九歳までの人が十月十六日(火)から二十日(土)まで、七十歳以上の人が十月二十三日から二十七日までとし、いずれも午前九時から正午まで。ねたきり老人で、市に申請をしてある人については、来年二月ごろに訪問診査を行ないます。

日曜祝日当番医表

日曜祝日当番医表												
月	日	週	内 科			外 科			婦人科	耳鼻科	眼科	歯 科
10月	7日	第1日曜	田所 浪子 三河町二丁目 24-3053 内見	野町 俊弥 総社町 51-1300 内見	塚田 穰 南町三丁目 21-3155 内見	関 昌夫 天川大島町 24-4680 内見	朝日 孝幸 朝倉町一丁目 63-2718 外整	星野 矩之 平和町一丁目 31-7138 外	永井 順高 三保町 31-7037 外	三浦 耳鼻科 千代田町三丁目 31-5535	田村 璋夫 朝日町二丁目 24-5129	歯科医師会館 (若神町二丁目19-9) 電話 32局 2046
	10日	祝日	中沢 精二 千代田町五丁目 31-6766 内	堀 隆一 日吉町四丁目 31-5348 内見	鶴谷 雅明 朝日町一丁目 24-3052 内	橋本 五郎 南町三丁目 21-9755 見	岩内 省三 本町三丁目 24-5265 整	政谷 英世 国領町二丁目 31-0148 外	野村 寛 千代田町三丁目 31-3616	岡 文夫 元総社町 51-2751	羽生 田 進 千代田町二丁目 31-4037	
	14日	第2日曜	春山 勝一 日吉町二丁目 31-0458 内	広瀬 隆一 後園町 63-1226 内見	深沢 文彦 千代田町三丁目 32-7690 神	星野 貴 平和町一丁目 31-5834 内見	内田 源次 西片町 24-5061 外整	今村 尚夫 昭和町一丁目 31-5557 外	馬場 武松 石倉町二丁目 51-7485	矢部 寛 大手町三丁目 31-3524	横地 良次 平和町二丁目 31-5330	
月	21日	第3日曜	堀内 良彦 元総社町 51-2806 内	本間 剛 本町四丁目 21-6807 内見	松本 淳 三保町 31-4728 内	村山 義紀 表町一丁目 21-4643 内見	掛川 富士夫 総社町 51-0415 外	金井 英吉 平和町一丁目 31-0203 外	横地 産科 平和町一丁目 31-2692	田口 賢 表町二丁目 24-3424	青木 豊 住吉町二丁目 31-3707	
	28日	第4日曜	茂木 圭介 城東町五丁目 31-1700 内見	八木 雅雄 大手町二丁目 21-3252 内見	中田 益允 大和橋町一丁目 51-1360 一見	横地 千里 若宮町三丁目 31-3266 内	狩野 好一郎 北代田町 31-7025 外	加藤 実 東京町二丁目 21-7952 整外	真中 邦夫 千代田町五丁目 31-4035	豊田 守国 千代田町五丁目 31-3411	須田 要 本町一丁目 21-1052	

赤星病の発生源 カイズカイブキ

梨畑が全滅の恐れも

最近、庭木を植える家庭が増えています。庭木のなかでカイズカイブキ(玉イブキ、黄金イブキ)立ビヤクシン、ハイビヤクシン等のビヤクシン類を植える家が多いようです。

ところが、このビヤクシン類が梨畑にとって非常に恐ろしい赤星病の発生源になります。というの、この赤星病の病原菌は、梨の木とカイズカイブキなどビヤクシン類の間を往復して生活している性質があり、この菌が秋から冬の間に

この菌は、風の具合によっては一キロも飛散して病菌をまき散らします。ので、梨畑のある近くのみなさんは、特にご理解をいただきビヤクシン類を植えないようご協力ください。また、現に植えてある場合は、できるだけ他へ移していただくか、ほかの樹木に変えていただくか、ご配慮いただきますようお願いいたします。



梨の赤星病を媒介するカイズカイブキ



赤星病が付着した梨の葉

花の共進会 ひろく

10月15日市庁舎で

市と前橋市花き園芸組合連合会主催で、第二十二回花共進会を十月十五日(月)市役所窓口センター前で開きます。

なお、主な出品展示物は、枝物(やなぎ・ひば類)切草(秋菊・バラ)など約百五十点です。当日は即売会も行ないますからみなさんで、ご参観ください。

あなたの胸の みせどころ 前橋盆栽展

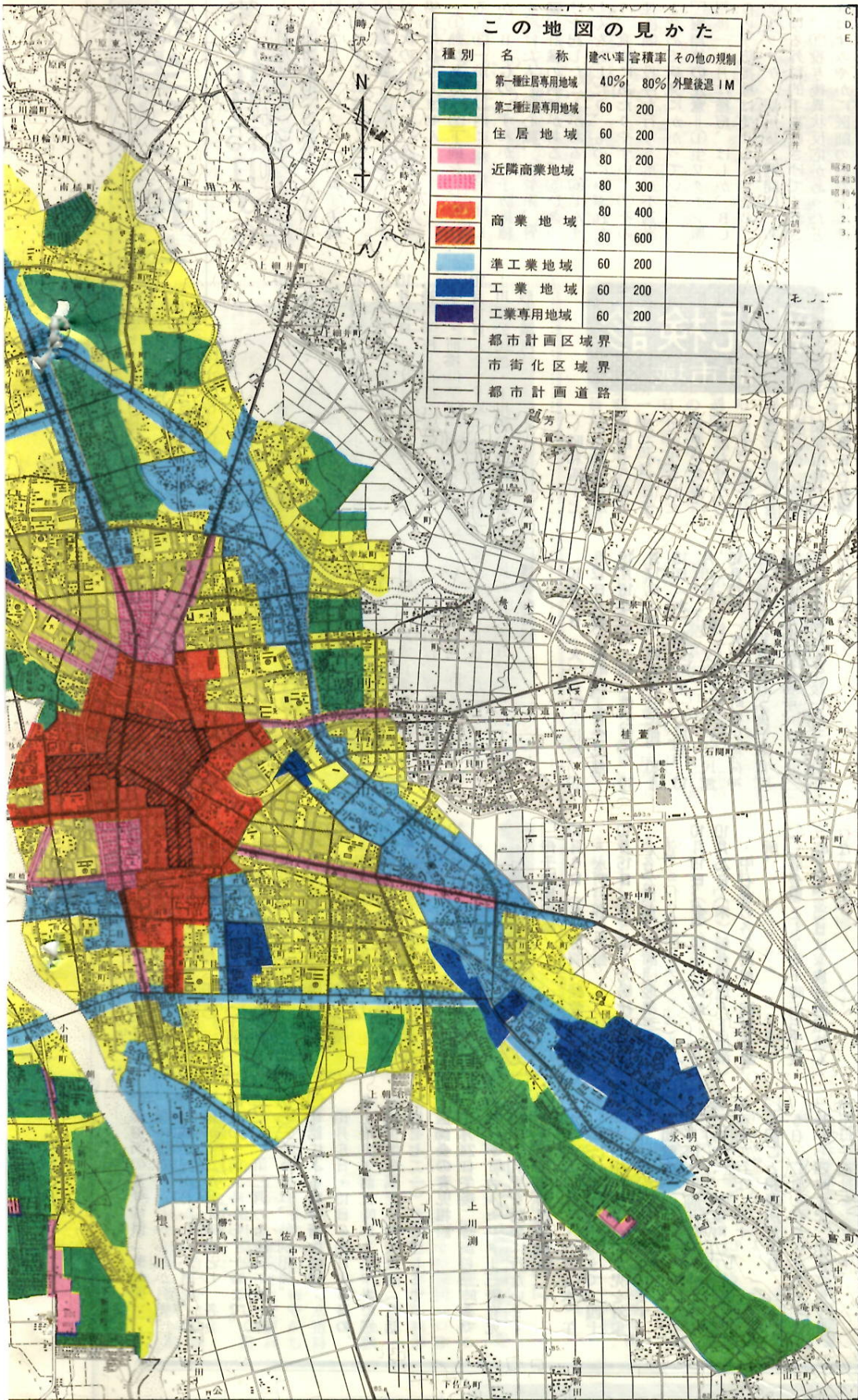
13・14日水道ホール



前橋盆栽愛好会連合会主催、前橋まつり実行委員会協賛、上毛新聞社後援で、十月十三日・十四日の二日間、前橋水道会館ホールで第二回まえばし盆栽展を開きます。盆栽展に出品を希望する人は、十月八日(月)までに市役所農政課(電話24局一一一・内線三四四)へ申し込みください。

くりのため 域に変わります

●前橋市都市計画用途地域図(案)



区域に分けて不鮮明な地域が生じましたが、ご了承ください。

知事が公聴会で出されたい意見

案の縦覧

案をもとに、みなさんの公共的、公益的な立場にたつた有益なご意見をお聞きする公聴会が群馬県主催でひらかれます。その後、前橋市都市計画審議会にはかります。

公聴会

現在の用途地域を土台として調査を行ない、市が案をつくりました。その内容は、上の地図をごらんください。

案を策定

これからの
手続き……

この制限によって敷地の境界に接しては建物が建てられなくなります。

8種類の基本地域のイメージ

各地域にふさわしい街づくりがすすめられます

●第一種住居専用
地域 (平家や2階建ての環境の良い高級住宅地)



●第二種住居専用
地域 (中高層住宅も建つ良好な環境の住宅地)



●住居地域
(いろいろな建物が建てられています。主に住居の環境を保護する地域)



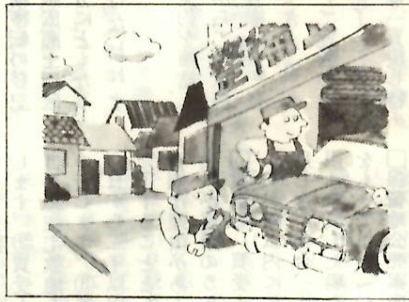
●近隣商業地域
(日用品を売る店などが多く集まっている地域)



●商業地域
(オフィス街、商業のさかんなところ、娯楽街、盛り場などの地域)



●準工業地域
(環境を悪くしない工場などが建てられる地域)



●工業地域
(比較的大規模の工場などが建てられる地域)



●工業専用地域
(工業活動がとくに便利な地域で新たに住宅は建てられません)



住みよい街づくり 新しい用途地

私たちの住んでいる街には

住宅、商店、工場、倉庫など、いろいろな建物が建っています。ゆったり空地をとって建っている家もある、敷地いっぱい建っているものもあり、木造もあり、鉄筋コンクリート造りもあり、さまざまです。

もし、このような建物がめいめい勝手に建てられれば、どうなるでしょうか。住宅地の真ん中に工場が建つと、すぐ騒音や振動などの公害問題が起きて環境がそこなわれます。また、低い住宅の建ちならんでいると高いマンションなどが建つと、日照問題などが起きてきます。

このようなことがないよう、街の中のどこを住宅地、どこを商業地や工業地にするかを定めているのが「用途地域」という制度です。そして、この制度のなかでは、建物を建てる場合、各地域ごとにお互いにこれだけは守っていただきたいという基準が決められています。

現在、前橋市では住居、商業、準工業、工業、工業専用の五つの地域地区が決められています。さらにきめこまかく分けることが

必要となってきました。そこで、昭和四十六年に法律が改正され、いまの用途地域制に、さらに生活環境の保護や公害防止などの考え方をとり入れ、八つの地域にわけられることになりました。

一方、本市では昭和四十六年三月、都市計画法にもとづいて「市街化区域」と「市街化調整区域」の指定（いわゆる「線引き」）がされました。

そのうち「市街化区域」は都市施設などを積極的に整備していく区域としていますが、今度の新用途地域の指定については、この「市街化区域」と「市街化調整区域」という枠の中で土地の自然的条件や、土地利用の現況などを考えながら「市街化区域」内を住居、商業、工業などの用途に合うように適切に配置し、より住みよい街づくりができるようにしようというわけです。

このように、用途地域の指定は都市計画を進めるうえで大切な内容の一つとなっています。このため市では、その指定にあたり、法改正の趣旨に添いなが

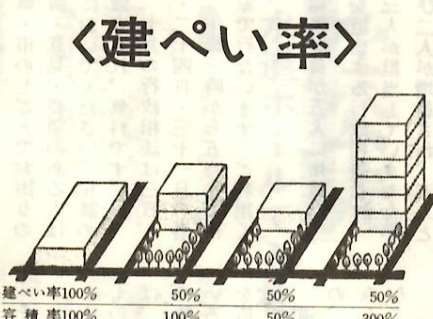
ら、案をつくりました。なお、この案の決定は県知事が行ないます。この案が決まっても、今住んでいる建物を新しい地域に合うように移転させたり、とりこわしたりするわけではありません。

■守りやすい建ぺい率になります

建物が敷地いっぱい建てられると、密集した街となり、日があたらなくなったり、風通しが悪くなったりするだけでなく、火事のときには、非常に危険です。そこで、現在も建物建てるときには、お互いに敷地の中に必ず、ある程度の空地ができるように、建ぺい率の限度が定められています。が、改めてそれぞれ地区の性格に応じた守りやすい率が決まられます。

■建物の容積が決まります

建物の容積が大きすぎると、住む人や出入りする人が多くなつて、道路や公園などが足りなくなったり、また、日照・採光・通風などが保たれなくなり、不健全な街になってしまいます。



そこで、各地域にふさわしい容積率の限度が定められます。

■日照・通風などについても考えられています

良好な住宅地の内に高い建物が建つと周辺の住宅の日あたりや、風通しが悪くなるなどの日照問題が起これてきます。

そこで、このようなことが起きないように、第一種住居専用地域では、高さを十メートル以下としています。また、その他の地域でも隣地や道路などから、斜線制限が決まられます。

地域ごとに 説明会を開きます

新しい用途地域の制度と案の内容については、地域単位で説明会をひらきますので、お出かけください。

□説明会の日程

10月4日＝総社公民館（午前10時）
10月4日＝上川淵公民館（午後1時30分）
10月5日＝南橋公民館（午前10時）
10月5日＝永明公民館（午後1時30分）
10月6日＝水道会館（岩神町・平和町・国領町・城東町・昭和町・住吉町・若宮町・日吉町全域）午前10時。
10月6日＝元総社公民館（午後1時30分）
10月8日＝水道会館（大手町・千代田町・本町・紅雲町・三河町・朝日町・表町全域）午前10時。
10月8日＝水道会館（南町・文京町・六供町・天川町全域）午後1時30分。
10月9日＝桂菰公民館（午前10時）
10月9日＝東公民館（午後1時30分）

〈容積率〉

建物の建築面積（通常の場合いわれる建て坪と同じです）の敷地面積に対する割合（普通道で表わします）のことです。

建物の各階の床面積の合計（通常のべ床面積の敷地面積）に対する割合（普通道で表わします）をいいます。

たとえば、平屋で敷地いっぱい建てるのと、敷地の半分を使って、二階建てを建てるのとでは、容積率は同じ百パーセントです。

〈斜線制限〉

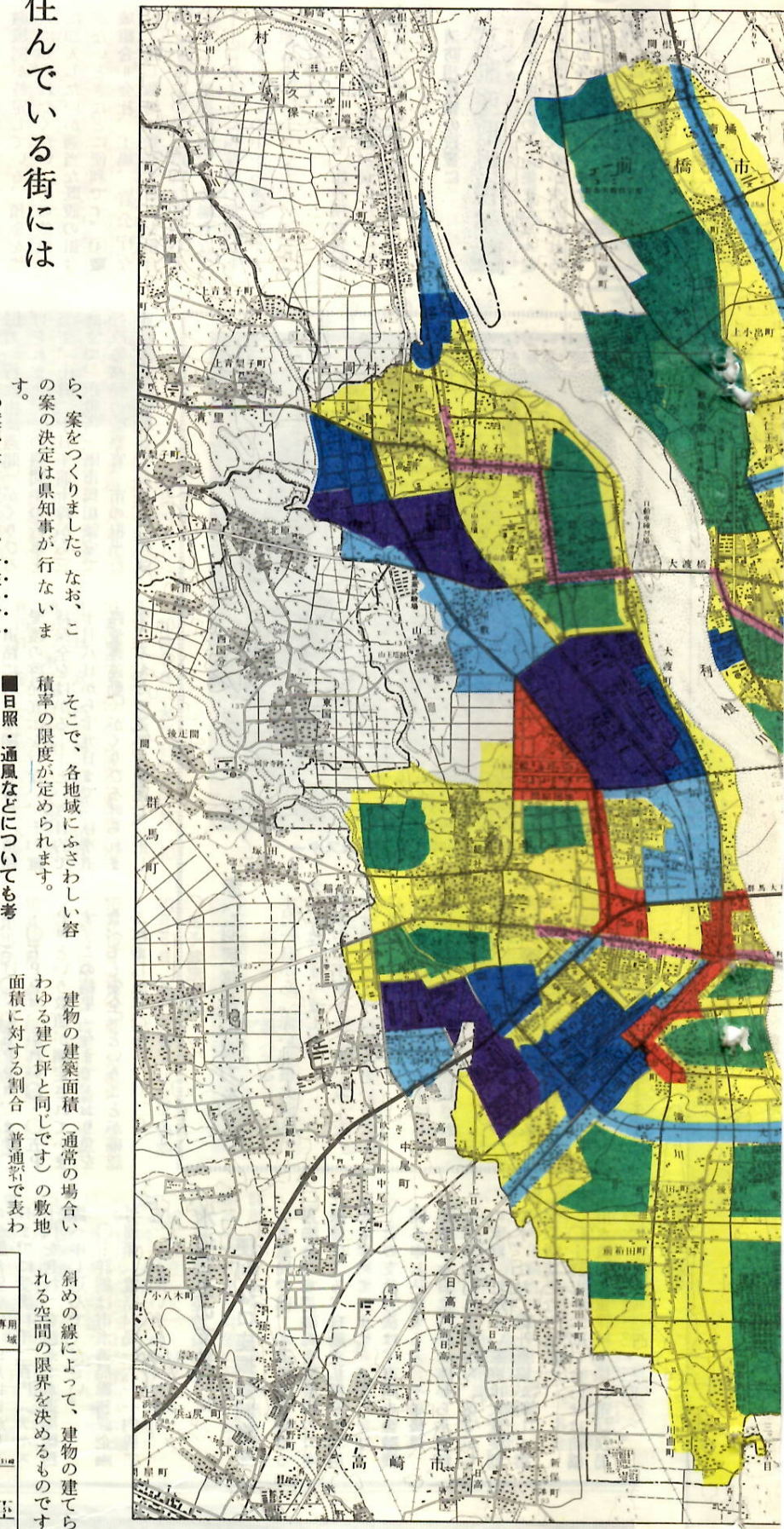
敷地の境界上のある高さから、斜めの線によって、建物の建てる空間の限界を決めるものです。

斜 線 制 限	
新 用 途 地 域	項 目
第一種住居専用地域	第一種住居専用地域
第二種住居専用地域	第二種住居専用地域
住居地域	住居地域
近隣商業地域	近隣商業地域
商業地域	商業地域
準工業地域	準工業地域
工業地域	工業地域
工業専用地域	工業専用地域

斜めの線によって、建物の建てる空間の限界を決めるものです。

●市民のみなさんへ

この案について、ご意見がありましたら、都市計画部都市計画課（電話24局一・二内線三七五）へお寄せください。なお、お問い合わせも同課へ。



●地図を縮小のため、一画界

決定告示

それにもつき、知事が正式に決定いたします。

このような手続きを経て、本年十二月中旬ごろまでは、新しい用途地域が施行となる予定です。

大臣認可

審議会がすむと、建設大臣の認可を受けます。

都市計画の審議会

この案について群馬県都市計画地方審議会が審議されます。

を加味して案をまとめますと二週間の間、みなさんに見ていただきます。

税の窓

納税組合の手びき

設立の場合の手續きなど

市では、市民のみなさんが市税を納付する場合、容易にしかも確実に納付する方法として、納税貯蓄組合に加入することをすすめています。

納税貯蓄組合に加入を希望する人は、近所にある納税貯蓄組合長さんへ申し出て加入してください。

なお、近所に納税貯蓄組合がない場合は、新しく希望する人たちが話し合つて納税貯蓄組合をつくるのもよいでしょう。

■新規設立方法Ⅱ組合設立届け、組合規約、役員名簿、組合員名簿を市長、県知事、税務署長へ届け出れば設立できます。この設立届けなどの用紙は、市役所収税課にあります。

なお設立までの具体的方法は次のとおりです。

①町内、同業者、勤務先などの人たちが、組合加入者を取りまとめます。②組合加入者で、組合の名称・組合の代表者(組合長・役員)組合の事務所、納税資金の貯蓄方法、その他、組合の運営方法などを決め、こうしたことをおりこんだ「組合規約」をつくりま

す。組合規約の形式や内容については、別に定めはありませんが、市では、参考に標準的なものがつくってあります。

■設立の条件Ⅱ①組合員は、個人でも法人でもよいのですが、人員は、二十人以上となるようにします。②組合は、一定の地域ごとに、同業者、勤務先などで構成します。③組合員の税金を納付するため、納税資金の計画的な貯蓄や一括納付のための手続きのと

りま

の二パーセントの額が組合補助金として交付されます。②組合の納税準備金は、普通預金金利より高く、年利三パーセント。③納税準備金の利子には、所得税がかりません。ただし、納税以外の目的で引き出した金額が十万円をこえる場合は、その利子に課税されます。

■組合の形態①地域組合Ⅱ町内商店街など、まとまりやすい一定地域の居住者を組合員とするもので、日ごろから顔なじみで、お互いの気心も知れていて、貯蓄の集金、連絡など運営上便利です。

②業種別組合Ⅱ同業者を組合員とするもので、比較的容易に結成されますが、組合員が離れている場合が多く、集金、連絡など不便なところがあります。③窓口組合Ⅱある金融機関のお客が、その金融機関の預金を納税資金としてお

うという人たちの集りで、取引金融機関が特定している、預金を他人に知られたくない、その他組合に加入したいが適当な既設の組合がないときなどに便利です。④職

域組合Ⅱ会社、工場、官公庁など、同じ職場に勤務する人を組合員とするもので、給料などから天引きして納税貯蓄をする場合などありますが、この中から運営しやすい組合をつくっていただくのがよいわけです。

○くわしくは、市役所収税課納税組合係(電話24局一一一内線二一五)へお問い合わせください。

不動産取得税が一部

最近、多くの人が集まるビルなどの火災で尊い人命が失なわれる事故が多くなっています。そこでこうした業種に「消防用設備」の設置をはかるため、不動産取得税

の一部が控除されることになりました。

この控除の対象となるものは、昭和四十八年四月二十六日以降、昭和五十一年三月までの間に取得された建物で、次の用途に用いられているものとされています。

劇場、集会場、キャバレー、遊技場、飲食店、店舗、旅館、病院、診療所、学校、公衆浴場、サウナ浴場、寺院、その他これに類する業務用の建物などで、この建物に設けられる自動火災報知設備、屋内消火栓、スプリンクラー等の固定式の消防設備となつています。

これらの消防用設備は、法に定められた基準に合っていない場合はなりませんが、申告の場合は消防署長がこの旨の証明書を交付します。この旨の証明書を交付し

たは、市消防本部予防課(電話24局三二一)へお問い合わせください。14日からじまる

全国行政相談週間

市民相談室で合同相談

十月十四日から二十日まで、全国の「行政相談週間」がくりひろげられます。この週間中の行事として、十月二十日午前十時から三時まで、市役所一階市民相談室で行政監察局の監察官、市の担当行政相談員、市職員で「合同相談

会」が行なわれます。

国・県・市のしごとでお困りの人、苦情・意見・要望のある人はお気軽においでください。相談の秘密は厳守され、無料です。

なお、十月の行政相談は三日・十七日・二十四日・三十一日の各水曜日、午後一時から五時まで市民相談室で行ないます。ご利用ください。

行政相談委員が五人に増員

本市を担当する行政相談員は、今まで三人が担当していましたがこのたび二人が増員され、五人となりました。

秋の道路愛護運動

8日から19日まで

道路に対する関心を深め、道路愛護の啓蒙宣伝を行ない、その維持保全をはかるという目的で十月八日から十九日まで「秋季道路愛護運動」がくりひろげられます。みんなで道路を愛護し、正し

く使うことを心がけたいもの。

それには市民のみなさんが、ちょっとした心がけをしていただくこと、つまり①道路にはみ出しものを置かないこと②地区の道路は、みなさんで協力して路肩などの除草をする③道路にはみ出して

いる樹木や枝などは切つて、道路を広く、通行に支障のないようにしておく、などがあげられます。道路はみんなのもの、公共のもの、という自覚を深めていただきみんなで道路愛護に心がけましょ

魚の水銀検査

県内入荷魚は安全

県衛生部では、七月に引き続き八月も県内の魚市場の魚の「水銀検査」を実施しました。検査は前橋魚市場等の十八検体を含め、県内市場の六十五検体にわたって実施、この結果、厚生省発表の水銀暫定基準値(基準値〇・四PPM)を大幅に下回っています。

検査結果では、とびう〇・〇六PPM、いか〇・一一PPM、あじ〇・〇八PPM、さんま〇・一〇PPM、いわし〇・〇六PPM、さけ〇・〇五PPM、ます〇・〇五PPM、かじ〇・〇五PPM、という数値が測定されています。この結果「今までどおり魚を食べても安全」ということが確認されました。

赤い羽根募金に協力を

十月一日から「赤い羽根共同募金」がはじまりました。世の中の不幸をなくし、みんなが幸せであるように——というこの運動は、みんなのたすけあいの精神のもとに全国的に展開される運動です。

市でも、各町内の役員さんをつうじて、募金が行なわれます。みなさんの、あたためたいご理解とご協力をおねがいいたします。



共同募金と呼びかけるポスター

水道給水装置関係資格試験の実施

●配管工資格試験
10月26日(金)午前九時から水道会館前庭で行ないます。希望者は、受験申込書にご記入のうえ、受験料六百元と受験材料費四千九百円を添えて、10月15日から20日までに水道局二階総務課へ申し込んでください。

●責任技術者資格試験
11月2日(金)午前九時から水道会館ホールで行ないます。受験資格は①高校・旧制中学またはこれと同等以上の学校で、土木科またはこれに相当する課程を修めて卒業後引き続き二年以上水道給水装置工事に従事した経験のある人②引き続き七年以上水道給水装置に従事した経験のある人、となっています。

申し込みは10月15日から20日まで、受験申込書に受験料千円を添えて水道局総務課へ。責任技術者資格試験受験者講習会(資格試験に先立ち、10月24日(水)午後一時から、水道会館ホールで行ないます。この講習会の受講希望者は、10月15日から20日までに受講料千二百円(テキスト代を含む)を添えて水道局総務課へ申し込んでください。詳細は水道局総務課企画労務係(電話24局一六一一内線二五)へお問い合わせください。

水道料金の支払いに

便利な口座振替制度を

水道局では、水道料金を納める方法として、市内金融機関の口座振替による、自動支払制度の利用をすすめています。この支払方法は、市内の金融機関へ申し込むと、その後は、きまつた日に預金口座から水道料金が支払われますから、留守がちな家庭、忙がしい家庭は大変便利です。なお、総社農協が新しく指定取扱店となりました。

○詳しいお問い合わせは前橋水道局営業課金係(電話24局一六一一内線三三・三四)へ。

市有施設めぐりのバスにのりください

わたしたちのまちをバスに乗って、みんなで見学するおとなの社会学習に参加ください。

●見学の日
11月14日(水)15日(木)
16日(金)17日(土)
市庁舎中庭に12時50分までに集合、午後一時出発、5時に帰庁予定。

●おもな見学場所
下水処理場、清掃工場、温水プール、トレーニングセンター、市営畜場、敷島浄水場、こども公園、広瀬団地、各工業団地など。

●申し込み
往復ハガキに住所、氏名、年齢、職業と見学希望日(第一希望と第二希望日を書いて)を明記のうえ、十月



県の施設見学者募集

県では、十月十八日(木)「県有施設見学」を実施します。参加資格は、前橋市内に住んでいる十八歳から七十歳までの人。

募集人員は、三十人とし、応募者多数の場合は抽せん選定し、参加者にはハガキで通知します。見学者は、①北毛青年の家(吾妻郡)②北部果樹試験地(沼田市)③白沢発電所(利根郡)などです。

集合場所は、県庁守衛所前と上電中央前橋駅の二か所とし、午前九時三十分までに解散は午後四時五十分の予定です。見学者は、官製はがきに、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・希望する集合場所を明記し、十月十一日までに、大手町一丁目の一県広報課施設見学者へ申し込みください。当日は、昼食、その他の費用は必要ありません。座席の都合で子どもさんの同伴は、ご遠慮ください。



交通のきまりを練習する子どもたち

児童生徒図画作品展

十月一日から末日まで、桃井小学校、総社小学校、清里小学校、木瀬中学校の児童生徒の図画作品を、三階展示室と各階段パネルに展示します。

子どもレコード・コンサート

十月二十一日(日)午後三時三十分から二階視聴覚室で。今月のテーマは「子ども歌とセレナーデ」で、シューベルトやブラームスの子ども歌、モーツァルトのセレナーデなど美しい名曲を鑑賞します。

天文教室「二年二か月ぶりに接



土地の伝説や昔話を孫たちに

前橋のいちばん東に位置する城南地区は、市内でもっとも農村色の濃い地域ですが、やはり都市化の波による変化ははげしく、昔から村や家に伝わる伝説や昔話なども、時代とともにだんだん消えつつあるようです。

「土地に残る昔話はわらしか知らない。いますっかりと孫たちに伝えていかねば」と、それを憂えるお年寄りたちは、高齢者教室「明寿大学」の地区教室学習でこのほど昔話をとり入れ、文字どおり「話題」になっています。

近した火星を望遠鏡でながめ、観測のしかたを学習しよう

十月十三日(土)午後六時から八時まで。対象は小学校四年生以上中学生まで六十人。講師は大根小学校教諭石原桂さん。

十月十四日から二十一日まで、電話または来館して直接センターへ申し込みください。

児童文化センター案内

電話 24 局 2548 番
月曜の午後と火曜・祝日が休み

資格をおたしします。

十月十三日(土)午後三時から四時まで。検定日は十月十四日(日)午前九時から十一時三十分まで。対象は小学校四年生以上中学生まで六十人。

十月十六日(土)から電話または来館して直接センターへ申し込みください。費用は無料です。

と、養蚕の担当である婦人たちに、養蚕所は仕事の間だけ、社交といふの場だといふこと。十時三十分のお茶どきはもちろんのこと、消毒・採桑・給桑などの作業中では、明るく人たのしみやべりや満ちあふれる。村の中で一番生き生きとした雰囲気がここにあり、そこから人びとの連帯感が生まれ、婦人会や自治会の運営にもプラスになっているといふこと。

稚蚕飼育所から生まれる連帯感

下川地区 十年前ごろから発

育所は、地区内に六か所を設け、いまでは養蚕経営の安定のために、不動の位置を占めています。養蚕そのものは別に、これが共同の作業場であることから、地域社会の中でも大きな役割をはたしています。

は来館して直接センターへ申し込みください。

当日は作業のできるしく(エプロン等)をし、材料費二百円程度(素材によって金額は異なる)を用意してください。

十月十四日(日)午後一時三十分から四時まで。小学校四年生以上中学生三十人を対象に。講師は荒砥中学校教諭栗林夏樹さん。

希望者は十月五日から十三日まで、電話または来館して直接センターへ申し込みください。

当日は教材費二百円、作業衣(エプロンなど) 標本にする虫を用意してください。

十月二十一日(日)午後一時三十分から四時まで。小学校四・五・六年生三十人を対象に。講師は第七中学校教諭斎藤康之さん。

希望者は十月十七日から二十七日までに、電話または来館して直接センターへ申し込みください。

当日は実験のできるしくをし、きてください。費用は無料です。

と、養蚕の担当である婦人たちに、養蚕所は仕事の間だけ、社交といふの場だといふこと。十時三十分のお茶どきはもちろんのこと、消毒・採桑・給桑などの作業中では、明るく人たのしみやべりや満ちあふれる。村の中で一番生き生きとした雰囲気がここにあり、そこから人びとの連帯感が生まれ、婦人会や自治会の運営にもプラスになっているといふこと。

ことし三回の「おかいこ」を終えた飼育所は、夏のにぎわいを忘れたように、いまひっそりとしています。

捨てネコしては子どもの教育できません

古市町に住む山崎シズエさん(六十四歳)

は、毎日毎日「同居人」たちの世話は、毎日毎日「同居人」たちの世

話でたいへんです。

と、養蚕の担当である婦人たちに、養蚕所は仕事の間だけ、社交といふの場だといふこと。十時三十分のお茶どきはもちろんのこと、消毒・採桑・給桑などの作業中では、明るく人たのしみやべりや満ちあふれる。村の中で一番生き生きとした雰囲気がここにあり、そこから人びとの連帯感が生まれ、婦人会や自治会の運営にもプラスになっているといふこと。

ことし三回の「おかいこ」を終えた飼育所は、夏のにぎわいを忘れたように、いまひっそりとしています。

捨てネコしては子どもの教育できません

古市町に住む山崎シズエさん(六十四歳)

は、毎日毎日「同居人」たちの世話は、毎日毎日「同居人」たちの世

話でたいへんです。

と、養蚕の担当である婦人たちに、養蚕所は仕事の間だけ、社交といふの場だといふこと。十時三十分のお茶どきはもちろんのこと、消毒・採桑・給桑などの作業中では、明るく人たのしみやべりや満ちあふれる。村の中で一番生き生きとした雰囲気がここにあり、そこから人びとの連帯感が生まれ、婦人会や自治会の運営にもプラスになっているといふこと。

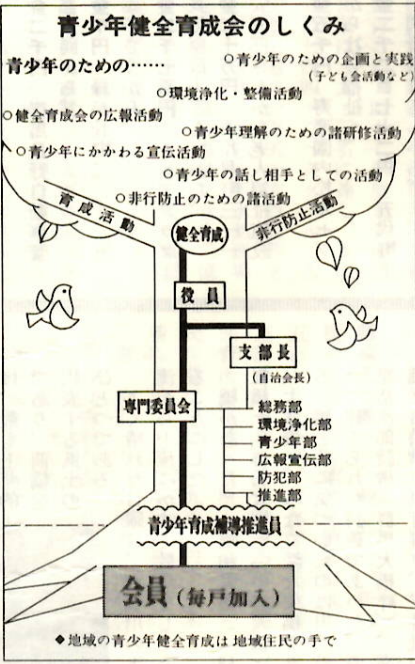
ことし三回の「おかいこ」を終えた飼育所は、夏のにぎわいを忘れたように、いまひっそりとしています。

青少年の健全育成をすすめる

昭和四十年に前橋市十五地区に青少年健全育成会が設置されてから八年が過ぎました。

地域のみなさん、青少年に関心をもち、青少年のためのいろいろな企画や実践を通して、若い人たちのための援助活動をしていこうという目的で、各地区で地道な活動が続けられています。

毎々が会員として参加している「地域ぐるみの組織」ということができます。この育成会のしくみは、次の図のとおりです。



市民音楽祭開く

市・市教育委員会・市民音楽連盟主催で、十月十三日(土)午後三時から七時まで、群馬会館ホールで、前橋市民音楽祭を開きます。

本年度は、前橋まつりの協賛行事として、市内小学校・中学校・高等学校の合唱と合奏、市民音楽連盟の合唱、器楽団体、古典芸能等が出演します。ふるってご参加ください。入場は無料です。

成人学校 第四期生募集

中央公民館で

科目・時間・講師 ①着付け 昼の部が午後一時三十分から三時三十分まで。夜の部が午後七時から九時まで。講師は吉田寿子さん。②書道 昼の部が午後一時三十分から三時三十分まで。夜の部が七時から九時まで。講師は岡庭山さん。③和紙人形 午後七時から九時まで。講師は佐藤房子さん。④レクリエーション 午後七時から九時まで。講師は品田静男さん。

10月18日に決まる

統計の重要性に対する国民一般の関心と理解を深め、統計調査に対する国民のより一層の協力を推進するため、毎年十月十八日が「統計の日」と決められました。

十月十八日は、日本ではじめて生産物の統計といわれている「府県物産表」に関する太政官布告が出された明治三年九月二十四日を太陽暦になおした日です。

統計は、国の政策の決定や、市町村の計画を進めるための重要な資料として、いろいろなことに使われています。たとえば、衆議院議員の定数を定める人口、市町村の収入の大きな部分を占める地方交付税(国から県・市町村に交付されるお金)を決める人口、小・中学校の児童数・生徒数・学級数、または商工業の従事者数・耕地面積などは統計数字を使うことが法律で決められています。

本市でも、今後数多くの統計調査が行なわれますが、市民みなさんのご協力をお願いします。

違反建築防止週間 11日から17日

十月十一日から十七日まで「違反建築防止週間」です。

建築の新築、改築、増築、移転などの工事をする場合は必ず「建築確認申請書」を市役所へ届け、確認を受けてから工事を行ってください。

市では、違反建築をなくし、明るい街づくりのため、毎日市内全域のパトロールを行なっています。みなさんのご協力を願っています。

なお、土地の購入から建築までのご相談は市役所建築指導課(電話24局一三二二)へ。

中学校卒業の認定試験 県へ13日までに出席

病弱や発育不全、その他やむを得ない理由で、義務教育を受けられなかった人たちのため、中学校卒業程度の学力があるかどうかの認定試験が行なわれます。

十一月三十日(金)県庁内会議室で、国語、社会、数学、外国語(英語)の試験を行ないます。

希望者は、十月十三日(土)までに県庁内教育委員会義務教育課へ願書を提出してください。出願用紙の請求も同課へ。

希望者は、十月十八日までに履歴書(写真添付) 身上調査を大手町三丁目十五・十五、前橋競輪場内事業課へ提出してください。

面接は、十月十九日午後一時から競輪場内私民所二階会議室で行ないます。

希望者は、十月十八日までに履歴書(写真添付) 身上調査を大手町三丁目十五・十五、前橋競輪場内事業課へ提出してください。

面接は、十月十九日午後一時から競輪場内私民所二階会議室で行ないます。

希望者は、十月十八日までに履歴書(写真添付) 身上調査を大手町三丁目十五・十五、前橋競輪場内事業課へ提出してください。

面接は、十月十九日午後一時から競輪場内私民所二階会議室で行ないます。

希望者は、十月十八日までに履歴書(写真添付) 身上調査を大手町三丁目十五・十五、前橋競輪場内事業課へ提出してください。

面接は、十月十九日午後一時から競輪場内私民所二階会議室で行ないます。

ゴミのルール

これは

あなたのゴミですか？



収集日の翌日に出されたゴミこれでは困ります

ゴミは町内の定められた場所に出す。収集日の朝八時までに、この基本ルールを、あなたは守っていますか？
このキマリを守らず、何日も前から出している人がいます。この

ため、収集場所の近所の人たちがたいへん迷惑しています。
以前は家の前のゴミ箱に出したり、ポリバケツに名まえを入れて出していましたが、この時は「自分の家のゴミだ」という意識もあり、あまり問題もありませんでした。何しろ、ゴミの量も今よりずっと少なかったわけですから。
これが「紙袋詰め」に統一された家の前でも「収集場所に出す」というきまりとなりました。名まえを書いて出してた当時とくらべ、自分の家のゴミだという責任感が薄らいできたことは事実です。

しかし、要はゴミを出す各人がゴミに対し責任と自覚を深めていただく、集める人や収集場所付近の人の立場を考え、ちょっとした配慮、つまりゴミを出すときのルールを守った出し方をされることです。最もらしいことには、ご協力をお願いします。

クリーン相談室

ごみ・危険物

「町内であつせん」の紙袋
この紙袋については、多くのご家庭では、買い物袋や飼料袋などのあき袋の利用をさせていただいていますが、最近では安くて使いやすい紙袋があつせんしてはいいという要望が多くなっています。

問：市でゴミ収集の紙袋のあつせんをしてほしいのですが
答：早く、きれいにゴミをかたづけ、燃やせるゴミは紙袋詰め収集の協力をいただいています。

問：市でゴミの収集場所、全市統一した標示板を立ててもらえませんか。
答：ゴミやケケン物の収集場所を、いつもきれいに保つためと、

全市統一の標示板

ひと目でわかるような全市統一したゴミ・ケケン物の標示板を、今市では設置中です。まだ、設置していないところは、今しばらくお待ちください。

企業経営は、人、物、金で構成されているといわれます。人についての最大関心事は賃金であり、金については経営を数字で見るということでしょう。そこで、この二つを中心とした研修会をひらきます。ふるって参加ください。

●計数管理研修会
十一月六・七・九・十二日の四日間午後六時から九時まで前橋問屋会館で。定員は四十人。受講料はテキスト代を含め二千元。

●簿記講座開く
簿記の早わかり日曜教室
簿記の理論と記帳方法を覚えたい人のために「簿記の早わかり」教室を開き、初歩からわかりやすく指導します。

委員の青木二士夫さん、今井肇さん、思田勇さん、古屋国太郎さん、原沢泰典さん。
申込方法：十月十五日(月)までに市役所商政課または商工会議所商政課へ受講料二千元(テキスト代含む)を添えて申し込みください。

●現金二千円 群馬日野自動車管理本部一同から。
●現金二千円 緑が丘町二〇一五須藤泰子さんから。
●現金二千円 シニアクラブ(会長篠原政夫さん)から。
●現金二十万円 西片貝町三一飯野安五郎さんから老人福祉施設へと。

中小企業経営研修会ひらく

●資金管理研修会
十月十七・十八・二十四・二十五日の四日間午後六時から九時まで前橋問屋会館で。講師は亜細亜大学助教授本多荘一さん。受講料はテキスト代を含め二千八百円。定員は五十人まで。

●簿記講座開く
簿記の早わかり日曜教室
簿記の理論と記帳方法を覚えたい人のために「簿記の早わかり」教室を開き、初歩からわかりやすく指導します。

●現金二千円 群馬日野自動車管理本部一同から。
●現金二千円 緑が丘町二〇一五須藤泰子さんから。
●現金二千円 シニアクラブ(会長篠原政夫さん)から。
●現金二十万円 西片貝町三一飯野安五郎さんから老人福祉施設へと。

●現金五千円 寿楽園内松本セツさんから社会福祉へ。
●現金二千二百七十二円 五代町五七一関野重雄さんから。
●電気マッソー椅子一台 日吉町四丁目六二七宮沢やいさんから寿楽園へ。

18日：資金制度、特に貸金体系を中心とする検討。
24日：具体的な貸金管理のすべ方。
①貸金管理規則のつくり方
②貸金調整のすべ方
25日：賞与、退職金などの検討。

●計数管理研修会
十一月六・七・九・十二日の四日間午後六時から九時まで前橋問屋会館で。定員は四十人。受講料はテキスト代を含め二千元。

●簿記講座開く
簿記の早わかり日曜教室
簿記の理論と記帳方法を覚えたい人のために「簿記の早わかり」教室を開き、初歩からわかりやすく指導します。

●現金二千円 群馬日野自動車管理本部一同から。
●現金二千円 緑が丘町二〇一五須藤泰子さんから。
●現金二千円 シニアクラブ(会長篠原政夫さん)から。
●現金二十万円 西片貝町三一飯野安五郎さんから老人福祉施設へと。

●現金五千円 寿楽園内松本セツさんから社会福祉へ。
●現金二千二百七十二円 五代町五七一関野重雄さんから。
●電気マッソー椅子一台 日吉町四丁目六二七宮沢やいさんから寿楽園へ。

詩のふるさと・前橋

萩原朔太郎

利根川

「水の都・前橋」という言葉がある。いつ、誰がいはじめたのだろう。これほど格調高く、ふるさと前橋をいいあてた言葉は他にない。
市の中心街を縦横に貫く「広瀬川」の情緒。「敷島公園」「幸の池」などにみられる豊かな湧水。この自然のめぐみも、又、水の都の風情であろう。
もっとも雄大なシンボルがある。それは、昔から坂東太郎の異名で呼ばれる利根川である。
市中を東と西にわけ、上毛三山上信、上越の山々を背景に、四季の風景を幻想的にくりひろげて流れるさまはまさに母なる大河といえるだろう。利根の流れは、最も上流的であり、前橋を代表する風土のひとつである。



利根の川原と松林

利根川は、昔から坂東太郎の異名で呼ばれる。市中を東と西にわけ、上毛三山上信、上越の山々を背景に、四季の風景を幻想的にくりひろげて流れるさまはまさに母なる大河といえるだろう。利根の流れは、最も上流的であり、前橋を代表する風土のひとつである。

よく晴れた日曜日、利根川の下流から上流にかけて散歩をしてみることにした。
橋があった。「昭和橋」「利根橋」「群馬大橋」「中央大橋」
「大渡橋」、みな立派な架橋である。橋と共に気づいたのは川に沿って建てられた詩碑であった。萩原次郎詩碑(群馬大橋畔)、高橋元吉詩碑(県庁裏)、平井晩村詩碑(前橋公園)、萩原朔太郎詩碑(敷島公園)である。みな前橋出身の詩人達のものだ。利根川には詩人をひきつける何かがあったにちがいない。
若き日の萩原朔太郎は、いくつもの詩に利根川をうたった。
きのふまた身を投げんと思ひて